

頑張れ! 3年生 全員合格



3学期に入り、3学年の下駄箱・教室前の廊下に『全員合格』の文字が貼り出されました。「受験は団体戦」という言葉を耳にすることがありますが、正に学年全体としての意気込みを感じます。

1月下旬になり、高校受験が本格化してきました。朝学習や休み時間の自習など、希望校合格に向けて毎日の生活を大切にして過ごしている3年生をみると応援せずにはられません。先々週、校内にインフルエンザ流行の兆しも見られましたが、「3年生には、絶対に拵げない」という学校全体の雰囲気も感じました。

明後日には、公立高校前期選抜試験が行われます。ここからが勝負になります。学校職員も保護者の皆様と共に、全力で支援させていただきます。そして、『全員合格』を勝ち取りましょう!

今日は、5時間でした。だからいつもより早く帰ることができました。この時期に早く帰れるということは、ありがたいことで、放課後たくさん勉強することができました。今日のように時間を有効に使っていくようにしたいです。(3年)

校内に潤いと活力を!

校内では、玄関で習字展が開催され、秀逸な作品が校内に潤いを与えています。そのよう中、第68期校友会の活動が本格的に始まりました。玄関でのあいさつ、給食身支度チェック等の当番活動だけでなく、インフルエンザ拡大防止のため、“換気”を呼びかける校内放送や、食事にマッチするいろいろなジャンルのお昼のBGMなどの新しい取り組みもみられます。全校生徒が楽しく過ごしやすい学校生活を送れるよう、「気付き・考え・実行」していく姿に、校内に活力を与えています。これからの活動にも期待感が膨らみます。



第1回目の校友会がありました。始まる直前までやることに合っていないと、少し委員のみんなを待たせてしまいました。次回はもっと計画的に動けるように早めに順次したいです。(2年)

私は、書記になりました。私の入った委員会は当番活動があるので、1回も忘れることがないようにして、しっかり仕事をしたいです。明日からなので頑張ろうと思います。(2年)

学校自己評価アンケートから

昨年末にお願いしました「より良い学校をめざし、連携と協力を生み出すために～学校評価～」ですが、お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。結果がまとまりましたので、要点的にお知らせいたします。尚、ご記入いただきました記述回答の内容をしっかりと受け止め、学校生活・教育環境の改善にいかしていきたいと考えております。

学校生活の基本について 「学校生活が楽しい」と感じている生徒及び保護者の割合は、70%を越えており、総合や行事の内容からも充実感を得ていることが分かりました。それぞれの活動が、単発で終わることなく、関連して継続的に行い、生徒の力となるよう努めていきたいと思っております。評価の低かった「マナー・ルールを守る態度」については、家庭と連絡を密にし協力しながら、改善策を講じていく必要があります。

安全・安心な教育環境について 昨年度から始めた西部タイムを含めた不適應・不登校対応への取り組みの結果、多くの生徒が登校できるようになりました。保護者の皆様や外部機関の協力をいただきながら進めてきた成果であると思っております。反面、「相談事への適切な対応」については、多くの保護者の方が不安を感じていらっしゃる事が分かりました。来校しやすい相談しやすい雰囲気づくりを大切にすると共に、多くの職員で生徒と向き合い声をかけ情報を共有し合う生徒指導を、更に丁寧に行っていく必要があります。

家庭・地域との連携について 「地域コミュニティスクールの推進」「わかりやすい情報発信」について、好評価でありました。地域公開講座やPTAバザー、地域奉仕清掃などで、生徒の姿を通して、家庭・地域との関わりを強く実感できているからではないでしょうか。更により良い活動になるよう保護者・地域の方々の声をいただきながら、活動の質を高めていきたいと考えています。

学力向上への取り組みについて 「よく分かるように教えてくれる」は、85%の生徒が好意的に受け止めています。生徒の側に立った質の高い授業づくりをこれからも継続していきたいと思っております。反面、「家庭学習の充実」については、厳しい評価をいただきました。各教科毎に学力向上への取り組み、家庭学習のやり方を見直し、生徒が「できた」「わかった」と実感できる学びが実現・継続できるよう検討を重ねていく必要があります。

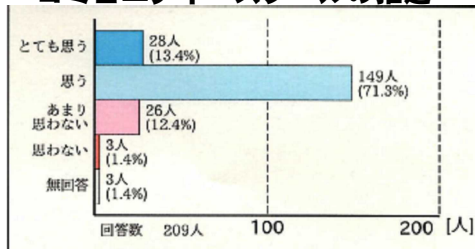
【まとめ】

今年度の重点1「地域コミュニティスクールの推進」及び重点2「学校不適應・不登校への対応」については、成果を上げていると思われます。それぞれの活動が単発で終わらず、関連して継続的に行っていくことがこれからも求められると思われます。

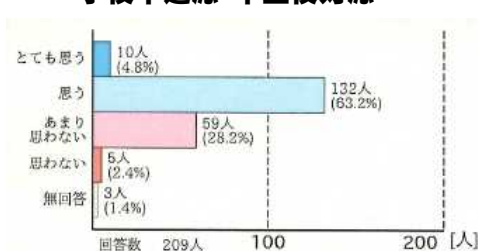
反面、全国学力・学習状況調査の結果からの「自尊感情の低下」や「家庭学習」についての課題が明らかとなりました。生徒が自信をもって学校生活がおくれるためにも、「わかる・できるを味わえる授業づくり」「友と学ぶ集団づくり」「個に応じた指導の充実」をキーワードに、各教科で内容改善に努めていかなければなりません。

次年度、一層、保護者・地域の皆様と学校が一丸となって課題解決に向けて取り組んでいきたいと考えています。今後とも、よろしくお願いいたします。

コミュニティスクールの推進



学校不適應・不登校対応



★長野市教育委員会より発行される詳細な報告書も合わせてご覧ください。